

JA-1979-03

**(54) PLUG SOCKET**

(11) Kokai No. 54-38587 (43) 3.23.1979 (19) JP

(21) Appl. No. 52-105295 (22) 8.31.1977

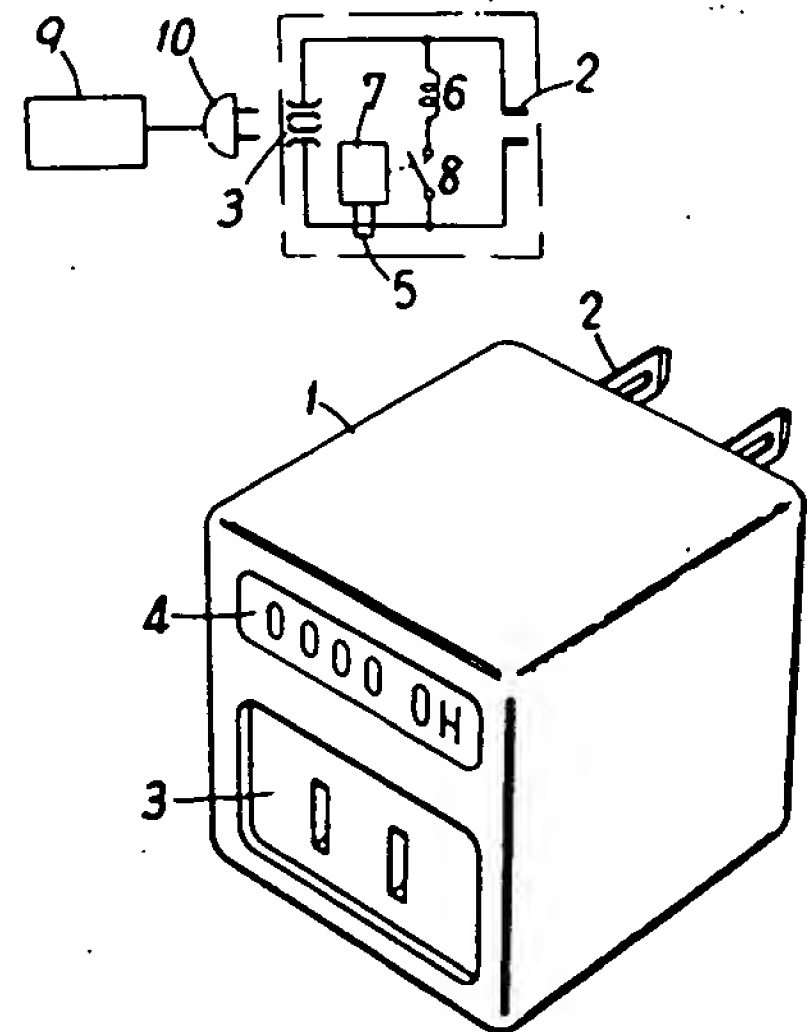
(71) MATSUSHITA DENKO K.K. (72) YOSHIHIRO SAKURAI

(52) JPC: 60D124.3

(51) Int. Cl.<sup>2</sup>: H01R17/10

**PURPOSE:** To enable an electric appliance amde known its operational time correctly and easily simultaneously with the plug inserted, by means of closing a switch with an interlocking operation made for an insertion of the appliance plug into the plug socket blade.

**CONSTITUTION:** In the rear of plug socket cubic unit 1, is provided a plug 2, and in the front, are provided a plug socket blade 3 and an hour meter 4. Within the cubic unit 1, a connection is made between the plug 2 and the blade 3, and to this connection part a current detecting coil 5 is connected. At the same time, in parallel to the plug 2, in connected a series circuit, amde by a synchronous motor 6, that is a device for driving the hour meter 4, and a normally open contact 8 of drive unit 7, connected to an output end of the coil 5. In this way, an operational time of the electric appliance can be simply and correctly made known.



⑨日本国特許庁  
公開特許公報

⑩特許出願公開  
昭54—38587

⑪Int. Cl.<sup>2</sup>  
H 01 R 17/10

識別記号

⑫日本分類  
60 D 124.3

庁内整理番号  
6240—5E

⑬公開 昭和54年(1979)3月23日

発明の数 1  
審査請求 未請求

(全 2 頁)

⑭コンセント

⑮特 願 昭52—105295  
⑯出 願 昭52(1977)8月31日  
⑰発 明 者 桜井義弘

門真市大字門真1048番地 松下  
電工株式会社内

⑱出 願 人 松下電工株式会社

門真市大字門真1048番地

⑲代 理 人 弁理士 竹元敏丸 外2名

明 細 書

1 発明の名称 コンセント

2 特許請求の範囲

コンセント筐体に電源差し込み用のコンセントプラグと電気器具差し込み用のコンセント受刃を設け、これを電気接続すると共に筐体一面に設けた時間計用の駆動装置をスイッチを介してコンセントプラグ両端に接続し、コンセント受刃への電気器具プラグの差し込みと連動して上記スイッチを開成するようにしたことを特徴とするコンセント。

3 発明の詳細な説明

本発明は時間計付のコンセントに関する。

第1図は本発明による実施例を示すもので、コンセント筐体1の背面にコンセントプラグ2を設け、前面には、コンセント受刃3と時間計4を設けている。

第2図はかかるコンセントの回路例を示すもので、コンセントは筐体1内においてコンセントプラグ2とコンセント受刃3を電気接続し、その電気接続部に電流検出用のコイル5を接続すると共

に、コンセントプラグ2と並列に時間計4用の駆動装置である同期モーター6と、前記コイル5の出力端に接続された駆動部7の常開接点8との直列回路を接続して成り、コンセントプラグ2を国外電源用コンセント受刃に差し込んだ状態で電気器具9のプラグ10をコンセント受刃3に差し込むことによって流れる電流をコイル5で検出して駆動部7を介して接点8を閉じ同期モーター6を通电して時間計4を作動させ、電気器具8の検動時間を簡単に知ることが出来る。

第3図は本発明によるコンセントの他の実施例を回路図を示すもので、第2図におけるコイル5、駆動部7、を取り去ると共に接点8に替えて押した時だけ閉じるノンロック型の常閉型プッシュスイッチ11を用い、コンセント受刃3の受け口付近に対応させて配置し、コンセント受刃3に電気器具9のプラグ10を差し込むことにより、プッシュスイッチ11を押して閉成し、時間計4用の同期モーター6に通电を得る。

本発明によるコンセントは上記せる如くに構成

1 されるもので、コンセントのコンセント受刃に電  
2 気器具のプラグが差し込まれた状態ではじめて通  
3 電状態となる時間計を一体しているので電気器具  
4 の稼動時間を正確且つ容易に知ることが出来る。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明によるコンセントの実施例を示  
す外観斜視図、第2図及び第3図はそれぞれその  
回路例を示す。

